

# ひの市民活動団体連絡会ニュース30号

平成25(2013)年6月15日  
発行：ひの市民活動団体連絡会  
会長 湯口 裕  
編集：広報部会  
〒191-0012 東京都日野市日野1369-27  
TEL / FAX 042-581-6144  
E-mail:hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp  
URL://hinokaturen.sakura.ne.jp/index.htm.

## ひの市民活動団体連絡会『第19回通常総会』開催

平成25年4月21日(日曜日)14時よりひの市民活動支援センター2階会議室で「第19回通常総会」が開催され、土屋副会長の司会のもと湯口会長の開会挨拶と来賓の日野市・小川副市長のご挨拶に続き、荻原企画部長および地域協働課の原島課長ほか出席課員が紹介されました。

事務局より加盟33団体中29団体(出席18団体、委任状11団体)で総会の成立が報告され、NPO法人「日野福祉の学校」の植島さんを議長に選出し議事に入りました。

第1号議案の平成24年度の活動報告、会計報告、監査報告、第2号議案の平成25年度の活動計画(案)、予算(案)、第3号議案の会則改正(案)については、予め全会員団体に配信された資料に基づきそれぞれの項目別に担当部会長より説明がされ、質疑応答の後に異議なく全員の承認で決定されました。

第4号議案の役員改選は土屋副会長より世話人候補9名、会計監査人2名の紹介と信任投票の方法について説明されあとに投票を行い、開票の結果世話人・会計監査人全員が信任されました。選出された世話人・会計監査人を代表し湯口さんが挨拶し15時40分に閉会しました。

総会で出された質問・意見は連絡会としてのフェイスブック活用の検討と印刷機使用料の予算計上について、世話人信任投票の方法で総会議長にも投票権があるか?の3件でした。

総会終了後に、1階会議室に移り懇親会が行われました。行政の方々にも参加していただき、加盟団体の相互の和やかな交流の場になりました。今後、日野市内で活動する加盟団体の活動の充実をはかり、地域の活性化につながるよう、中間支援組織として「ひの市民活動団体連絡会」に力を結集し、さらに発展させて行こうと誓い合った総会でした。



懇親会の様子



平成24年度収支実績（収入）

	市受託対象	市受託対象外	合計
会費収入			164,000
会費収入		164,000	
受託収入			1,663,558
市民活動支援活動受託料	1,500,000		
公園清掃受託料		163,558	
助成金			0
雑収入			316,075
市民活動フェア協賛金 ※		60,000	
センターまつり売上げ		69,750	
イベント出店売上げ		60,300	
預かり金(入居団体光熱費)		110,800	
雑収入		15,225	
年度内収入合計			2,143,633
前年度繰越金			878,644
一般会計		878,644	
合計	1,500,000	1,522,277	3,022,277

\* フェア開催に賛同していただける個人、団体、企業による協賛金

平成25年度予算（支出）

	市受託対象	市受託対象外	合計
連絡会全体			50,000
予備費		50,000	
運営部会関係	1,360,000	435,000	1,795,000
支援センター管理・運営関連費			
事務人件費	1,000,000	150,000	
事務用品等	300,000	10,000	
備品購入費		0	
通信費	40,000	10,000	
加盟団体交流費		50,000	
会議費(世話人会)			
24年度未払分		45,000	
25年度分		50,000	
研修費	20,000		
預かり金(入居団体光熱費)		110,000	
雑費(資料購入費等)		10,000	
事業部会関係	60,000	345,000	405,000
市民活動フェア開催費	44,000	256,000	
NPOフォーラム開催費		20,000	
セミナー開催費		15,000	
NPO中間支援組織交流費			
センターまつり	16,000	54,000	
イベント出店経費			
広報部会関係	80,000	10,000	90,000
パンフレット作製費			
インターネット関係費	60,000		
ニュース発行費	20,000	10,000	
パネル作成費			
パネル展示開催費			
プロジェクト	0	0	0
年度内支出合計	1,500,000	622,832	2,340,000
次年度繰越金	0	622,832	622,832
合計	1,500,000	1,462,832	2,962,832

平成24年度収支実績（支出）

	市受託対象	市受託対象外	合計
運営部会関係	1,397,265	322,379	1,719,644
支援センター管理・運営関連費			
事務人件費	1,104,014	102,449	
事務用品等	289,261	1,508	
通信費	3,990		
加盟団体交流費		47,392	
会議費(世話人会)			
23年度未払い分		52,000	
24年度分		0	
預かり金(入居団体光熱費)		110,800	
雑費(資料購入費等)		8,230	
事業部会関係	14,000	344,842	358,842
市民活動フェア開催費	0	279,153	
センターまつり	14,000	52,741	
イベント出店経費		12,948	
広報部会関係	88,735	2,224	90,959
インターネット関係費	61,735		
ニュース発行費	27,000	2,224	
プロジェクト	0	0	0
年度内支出合計	1,500,000	669,445	2,169,445
次年度繰越金	0	852,832	852,832
合計	15,000,000	1,522,277	3,022,277

平成25年度予算（収入）

	市受託対象	市受託対象外	合計
会費収入			130,000
会費収入		130,000	
受託収入			1,660,000
市民活動支援活動受託料	1,500,000		
公園清掃受託料		160,000	
助成金			0
雑収入		320,000	320,000
市民活動フェア協賛金		80,000	
センターまつり売上げ		70,000	
イベント出店売上げ		50,000	
預かり金(入居団体光熱費)		110,000	
雑収入		10,000	
年度内収入合計	1,500,000	610,000	2,110,000
前年度繰越金	0		852,832
一般会計		852,832	
合計	1,500,000	1,462,832	2,962,832



連絡会発足11年目に当たって ひの市民活動団体連絡会会長 湯口 裕

平成25年度は当連絡会が発足して11年目に当たります。いつの間にか10年が経過しました。今年度を新たな飛躍の年にしたいものです。

昨年度は、当連絡会が主導し、加盟団体以外の団体や機関にも広く呼びかけて第1回市民活動フェアを開催しました。市民活動への市民の関心を喚起し、団体間の連携の機会ともなった点で大きな成果がありました。また、行政の主導ではなく市民が主体となり、行政の協力を得て取り組んだ協働の新たな形として当時の馬場市長からも高い評価をいただきました。今年はいよいよ盛大な催しにするよう既に関係者で準備が進められています。皆様のご協力をお願いします。

ところで、4月に開催された総会で会則の改正を提案して承認されました。改正の最も重要な点は、第3条（目的）の中で、連絡会が「中間支援組織」として市民活動団体の活性化を通じて地域の発展に寄与することを明確にしたことです。限られた予算の中での活動ではありますが、会員各位の知恵と力を結集すれば市民活動を活性化させる中間支援組織としてもっともっと成果を上げることができます。そして市民や行政から連絡会の存在をより高く評価してもらえ、地域の発展に寄与しやすくなるでしょう。連絡会11年目の新たな一歩だと思えます。この点でも皆様のより一層のご協力をお願いします。

## 平成25年度役員

### 《世話人》

落合 裕子	(NPO 法人共働事業所あいあむ)
川股 初己	(日野団塊世代広場)
黒川 昭夫	(ひの・まちの生ごみを考える会)
佐藤 晶宏	(NPO 法人日野子ども劇場)
土屋 和子	(NPO 法人市民サポートセンター日野)
中川 節子	(NPO 法人日野映像支援隊)
永石 隆宏	(NPO 法人 TAMA ファイナンシャルプランニング研究会)
蛭田 勝廣	(NPO 法人和いわい本舗)
湯口 裕	(NPO 法人福祉カフェテリア)

### 《会計監査》

小野 順平	(NPO 法人経営情報協議会)
森久保 時江	(NPO 法人子育てパートナーの会)



## ひの市民活動団体連絡会各部会紹介

加盟団体がそれぞれ3つの部会に別れて連絡会の活動を推進しています。今年度の取り組みへの意気込みを各部長に聞きました！

### 【事業部会 湯口部会長】

事業部会が昨年関係したもっとも大きな事業は第1回市民活動フェアでした。連絡会加盟団体以外にも広く呼びかけ結局33団体が参加しました。連絡会が中心になって行いましたが、これまでに経験しない大きな事業だったので、加盟団体以外も加わった実行委員会を編成して取り組みました。今年も第2回市民活動フェアを開催します。事業部会としては、連絡会が出すブース出店や関連セミナーの開催を担当することとなります。今回も多くエネルギーを必要とします。

このほか毎年行っている市議との交流会、しばらく途絶えていた市役所職員との交流会も予定しています。また市民活動に対して若い世代に関心を持ってもらうきっかけ作りとして大学との連携も模索したいと考えています。欲張った計画ですが、一つひとつ着実に進めてゆきたいと思います。皆さんの多大のご協力をお願いします。

### 【運営部会 土屋部会長】

～顔のわかる関係づくりを今期の課題に！～

前期は事務室 AB の使用方法の見直しや倉庫の整理、印刷機等の協力金の設定など、たくさんある課題をこなすので精一杯でした。今期の課題は加盟団体を増やすこと、事務室 A (共同事務所) の使用団体を増やすことをあげました。メールだけで勧誘するのではなく、Face to Face の関係で、地道に運営基盤を整えていく方針です。支援センターにいろいろな顔の方々が集い市民活動の活性化につながるよう、行動する運営部会になりたいと考えます。ご協力をお願いいたします。



### 【広報部会 落合部会長】

連絡会ニュースの定期発行をし、さらにホームページ、ブログの充実を図り、今年度は新たに連絡会所属の団体紹介のパンフレットづくりに取り組む予定です。連絡会の活動がより身近にわかりやすくなるような、活きた情報の伝え方を工夫していきたいと思っています。ご協力とご感想、ご意見をよろしくお願いします。



地域協働課から

# 今年度も市民活動団体の 自立を支援していきます！

## 1. 新年度もよろしくお願いいたします！

日野市の平成25年度の主要事業として、市民活動団体の自立支援があげられています。

市民活動団体の新規立上げや運営上の相談窓口としての連絡会の役割が高まっています。

地域協働課では、ひの市民活動団体連絡会の中間支援組織としての充実を協働して推進していきたいと思えます。

そのために、今年度に連絡会が計画する寄付文化関連セミナー等で、認定NPO法人化促進や寄附の啓発など



を協働して実施していきます。

また、学生などの若い世代にも市民活動等に参加して地域のことを知ってもらおう動きがでてきています。

11月に開催される第2回ひの市民活動フェア等を通して、市民活動に若い世代が参加してもらう機会を作っていけたらと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## 2. 地域協働課係長の交代について

昨年度まで地域協働課係長だった宮澤が資産税課へ異動となり、替わって土地活用推進室から異動してきた金子が係長を務めます。よろしくお願いいたします。



《地域協働課原島課長と職員のみなさま》

## ◇◆事務局だより◆◇

### 1. 平成25年度の事務局員

今年度は2月から新たに担当を開始した高橋と3年目を迎えた溝口の新旧コンビが担当します。連絡会の活性化を目指し、前向きに取り組んで参ります、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



### 2. 事務室入居団体を募集中

市民活動支援センターの事務室（A）の利用者は現在1団体のみであり、相当の空きスペースがあります。事務室は共益費が12,000円／年の負担の

みの格安な利用が可能です。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

### 3. 駐車場利用時のお願い

支援センター駐車場には黄色線（マンホール蓋の防護ライン）を引いて在ります。車を止める場合はこのラインから建物側に入らないよう、ご協力よろしくお願いいたします。



### 4. 「第2回 市民活動フェア」への参加者募集中

昨年9月に実施した第1回市民活動フェアの今年度計画を推進中です。今年度は、昨年度のほぼ倍の規模で実施準備中です。“住み良いまちひの”を皆様とともに創って参りたいと思っています。自団体PRに積極的に取り組んで見ませんか。ご参加を希望される方は事務局までご連絡下さい。

事務局連絡先 TEL/FAX 042-581-6144  
E-mail : hino-cagcm@tokyo.email.ne.jp

## 編集後記

平成24年11月に加入しました。ひの市民活動団体連絡会が地域の社会貢献を基に、それぞれの加盟団体が自主的活動と団体連携に積極的に活動している事を知り、出来る限り参加して行きたいと感じました。これから暑い夏が来ます、どうぞ体に気をつけて毎日の仕事に頑張ってください。（NPO 法人日野コアラ）